

令和4年度 人事異動及び組織機構の改正について

新型コロナ感染症が拡大・長期化する中、「令和4年度県政運営の基本的考え方」に示した『子育てするなら山形県』の実現、「健康長寿日本一」の実現、「県民幸せデジタル化」、「1人当たり県民所得」の向上、「やまがた強靱化」の5つの施策の展開方向に沿って、新型コロナ感染拡大防止と経済再生にしっかりと取り組むとともに、顕在化した課題や新たな成長分野へのチャレンジにも迅速かつ柔軟に対応していくため、令和4年4月1日付けで人事異動及び組織機構の改正を以下のとおり行う。

I 人事異動の基本方針

人事異動に当たっては、組織の活性化と職員の士気高揚に意を用いながら、個々の職員の能力が最大限発揮されるよう、次の点に留意した。

- 1 適材適所の原則に立ち、意欲的で創造力に富む人材の積極的な登用
- 2 女性職員の能力が多様な分野で発揮されるよう、また、将来の幹部職員登用も展望した、女性職員の積極的な登用と活躍の場の拡大に配慮した人事配置
- 3 市町村・地域等現場の声を大切にする県政を展開するため、総合支庁等出先機関と本庁との交流の推進
- 4 人材育成の視点に立った、市町村との相互交流や省庁・民間等派遣、研修派遣などの実施

II 主な組織機構の改正

「県政運営の基本的考え方」に示した施策の展開方向に沿った組織体制の整備

(1) 「子育てするなら山形県」の実現

① 「山形らしさ」を活かした子育て施策の推進

- ◇ 山形の未来を担う子ども達に、幼少期から、自然・文化芸術・農業などの「山形らしさ」に触れ、体験してもらうことにより、ふるさとへの理解や郷土愛を育み、県内定着・回帰を推進していくため、しあわせ子育て政策課内に『山形わくわく体験支援室』を新設する。

- ◇ 様々な体験活動等を通して、児童生徒の郷土愛を育むため、教育庁生涯教育・学習振興課内に『郷土愛育成室』を新設する。

② 児童虐待防止対策の強化

- ◇ 児童虐待の防止に向けて、迅速な対応と切れ目ない支援の充実を図るため、児童相談所の体制を強化（児童福祉司1名増、児童心理司5名増）する。

(2) 「健康長寿日本一」の実現

① コロナ対策の強化による安全・安心の確保

- ◇ 新たな変異株の出現等に的確に対応し、引き続き県民の安全・安心な生活を確保するため、新型コロナ対策に係る総合企画等の業務を一元的に担う司令塔として、『コロナ収束総合企画課』を新設する。
- ◇ 県民の相談や疫学調査等へよりの確かつ機動的に対応するため、各保健所の体制を強化(保健師7名増)する。

(3) 県民幸せデジタル化

① ICTの活用等による働き方改革の推進

- ◇ 行政手続きのオンライン化やBPRを含めた県庁業務の抜本的見直し、テレワークやWeb会議の活用による多様で柔軟な働き方をより積極的に推進するため、『働き方改革実現課』を新設する。

(4) 「1人当たり県民所得」の向上

① 本県経済の再生に向けた施策の推進

- ◇ 本県経済の再生に向け、ポストコロナを見据えた産業経済の振興・活性化に関する施策を強力的に推進していくため、産業労働部の課を再編する。
 - 新たな産業の創出を担う『産業創造振興課（スタートアップ推進室、産業立地室）』
 - 新技術・新製品の創出を担う『産業技術イノベーション課（次世代産業振興室）』
 - 企業の経営力強化を担う『商業振興・経営支援課』
 - 県産品の出口戦略を担う『県産品流通戦略課』

- 雇用対策、産業人材の育成及び女性の賃金向上も含めた職場環境の整備を担う『雇用・産業人材育成課（働く女性サポート室）』を新設する。

② 力強い農林水産業の振興・活性化

- ◇ 本県の美味しい農林水産物の流通販売をより一層推進するため、農政企画課内に『美味しい山形流通販売推進室』を新設する。
- ◇ 本県が全国に誇る果樹産地の強靱化など、園芸大国実現に向けた取組みを力強く進めるため、『園芸大国推進課』を新設する。

③ 農林業の未来を担う高度な人材の育成

- ◇ 農林業をけん引していく高度な人材を育成する専門職大学の開学に向けた準備を着実に進めていくため、『専門職大学整備推進課』を新設する。

(5) やまがた強靱化

① 鉄道機能の強化と沿線活性化の推進

- ◇ 米沢トンネル（仮称）整備の早期実現や山形新幹線の利用回復・拡大に向けた取組みを強化するため、総合交通政策課内に『米沢トンネル（仮称）事業化・沿線活性化推進室』を新設する。

② やまがた強靱化に向けた防災力の強化

- ◇ 自然災害に対する防災力を高め、「やまがた強靱化」をより一層推し進めるため、総合支庁建設部関係課の体制を強化（6名増）する。

(6) その他の組織体制の整備

① やまがたの魅力発信の強化

- ◇ 産業・観光・精神文化をはじめとする様々な地域資源や安心して子育てできる環境など、本県全体の魅力を発信し、県内外へのより一層の浸透を図るため、『くらすべ山形魅力発信課』を新設する。

Ⅲ 人事異動の状況

(知事部局)

区分	令和4年度		(参考) 令和3年度	
	異動数	昇任者	異動数	昇任者
部長級	11名	6名	9名	6名
次長級	39名	20名	30名	15名
課長級	241名	75名	200名	57名
課長補佐級	497名	110名	412名	97名
主査級	350名	67名	371名	93名
係長級	259名	101名	235名	73名
一般級	282名		252名	
合計	1,679名	379名	1,509名	341名

(参考) 全任命

区分	令和4年度		(参考) 令和3年度	
	異動数	昇任者	異動数	昇任者
部長級	13名	8名	10名	7名
次長級	46名	26名	37名	19名

Ⅳ 女性職員の登用状況

(知事部局)

区分	令和4年度		(参考) 令和3年度	
	職員数	昇任者	職員数	昇任者
部長級	3名 (17.6%)	2名	2名 (11.8%)	0名
次長級	4名 (8.0%)	2名	5名 (9.6%)	1名
課長級	70名 (19.6%)	18名	63名 (17.6%)	11名
課長級以上小計	77名 (18.1%)	22名	70名 (16.4%)	12名
課長補佐級	174名 (21.9%)	41名	153名 (18.7%)	27名
主査級	275名 (34.9%)	26名	294名 (35.1%)	28名
係長級	242名 (33.2%)	36名	236名 (34.7%)	22名
合計	768名 (28.1%)	125名	753名 (27.2%)	89名

() は職員数に占める女性職員の割合